

関係各位

「日本観光振興アカデミー」平成30年度観光地域づくり・人材育成研修の
支援地域の公募について

公益社団法人日本観光振興協会

謹 啓 時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

平素は当協会の業務運営につきまして格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて当協会では、地域の特性を活かした魅力ある観光地づくりを促進することを目的に、地域における観光地域づくりや観光事業に関わる人材の育成を支援する標記事業を実施いたします。

今年度も、従前に増して地域のニーズに応えるため、観光人材育成の体系的な実施を目的とした「日本観光振興アカデミー」において、魅力ある観光地域づくりに必要とされる中核的な人材を育成するための研修メニューの一層の充実を図り、現在推進が求められているスポーツツーリズムや二次交通等に関するメニュー等も拡充いたしました。

つきましては、下記の通り支援地域を募集いたしますので、皆様からの応募をお待ちしております。

謹 白

記

1 趣旨

観光地域づくりを担う人材を育成するため、地域における観光人材の育成研修を地域との協働により実施します。

2 対象団体

都道府県、都道府県観光協会、市町村、市町村観光協会及びこれらから構成される推進協議会組織 等

3 研修メニュー

1. 観光地域づくりのための組織づくり（日本版DMO形成）
2. 魅力ある観光地域づくりのための人材育成
3. 観光地域づくりのマーケティングとコンテンツづくり
4. 新たなツーリズム領域（産業観光・エコツーリズム・スポーツツーリズム等）
5. インバウンドの受入整備

※研修メニューの詳細につきましては、別紙2「平成30年度観光地域づくり・人材育成研修メニュー一覧」をご覧ください。

4 日本観光振興協会支援金額

研修メニュー全てにおいて 150,000円 (税込) を上限とします。

但し、講師謝金、講師旅費(交通費・宿泊費)、会場費、募集チラシ印刷費・配布通信運搬費とします。

※参加者・受講者の宿泊費、懇親会費、飲食(手土産)費等は対象となりません。

※講師謝金は、50,000円(源泉所得税含む。)/90分を原則とします。なお、講義内容や参加者数に応じて複数の講師やアシスタントが必要な場合もございます。その際は追加の謝金が必要となる場合もございますので、ご了承ください。交通費、宿泊費は基本的に実費となります。

5 研修実施時期

実施時期は、平成30年8月～平成31年2月とします。

6 公募から決定まで

(1) 公募期間

平成30年5月21日(月)～6月22日(金)

(2) 応募方法

応募期間中に、下記サイトの応募フォーム(実施計画書)に必要な事項をご記入のうえご応募ください。

「観光地域づくり研修ナビ」サイト <http://www.nihon-kankou.or.jp/jinzai/>

なお、「観光振興アカデミー」に関する情報につきましては、下記サイトをご覧ください。

「観光振興アカデミー」サイト <http://www.nihon-kankou.or.jp/academy/>

(3) 支援地域の決定

30箇所(予定)

応募数が支援予定箇所数を上回る場合は、審査により全国から30箇所を決定いたします。

なお、審査による支援地域の決定にあたっては、当協会会員を優先させていただき、公益性等の基準により、審査させていただきます。

複数での応募も可能ですが、原則1団体1支援とさせていただきます。

支援決定後、実施計画書等に記載いただきました内容から、大幅な変更はお控えください。

(4) 採否の連絡

7月上旬までに、文書によりご連絡いたします。

7 書類等の提出について

支援の対象となった研修を実施する団体には、研修実施前に開催計画書及び予算書等をご提出いただき、研修実施後に、開催報告を行っていただきます。開催報告書類をご提出いただくとともに、下記サイト上の所定のフォームにて報告内容をご登録いただきます。

「観光地域づくり研修ナビ」サイト <http://www.nihon-kankou.or.jp/jinzai/>
※提出書類の詳細につきましては別紙1「研修実施について」をご確認ください。

8 当協会が行う事項について

- (1) 研修開催を希望する地域との連絡調整
- (2) 講師への連絡（内諾を得るところまで）
- (3) 実施団体への支援金の支払い
- (4) 会員を中心とした関係先への研修の周知 等

9 研修実施地域が行う事項について

- (1) 当協会との連絡調整
- (2) 講師への連絡（内諾を得てから）
- (3) 研修会実施の諸準備（会場手配、参加者募集等）および研修会当日の運営
- (4) 講師への謝金・旅費等の経費の支払い
- (5) 研修実施報告 等

※研修実施地域に行っていただく事項の詳細につきましては、別紙1「研修実施について」をご覧ください。

10 同封書類（3点）

- ・平成30年度観光地域づくり人材育成研修 実施計画書
- ・別紙1 研修実施について
- ・別紙2 平成30年度観光地域づくり・人材育成研修メニュー一覧

※研修メニュー一覧、講師、テキスト等につきましては、下記サイトにて詳細を紹介しております。

「観光地域づくり研修ナビ」サイト <http://www.nihon-kankou.or.jp/jinzai/>

11 申し込み・お問い合わせ先

公益社団法人日本観光振興協会

事業推進本部 観光アカデミー推進室 担当：浅井、王

電話：03-6435-8337 FAX：03-6435-6921 E-mail：jinzaisite@nihon-kankou.or.jp

〒105-0001 東京都港区虎ノ門3-1-1 虎の門三丁目ビルディング6階

※E-mailでお問い合わせいただく場合は、件名を「観光地域づくり・人材育成研修に関する公募」としてください。

以上

研修実施について

(研修の支援を行うにあたっての条件)

当研修の実施を支援するにあたって、主催地域におかれましては、下記事項の実施を条件といたします。条件をお守りいただけない場合、支援の対象外とさせていただくことがございますので、必ず実施いただけますようお願いいたします。

- ・開催概要（案内チラシ等）、予算書の提出
- ・全国広域観光振興事業として実施の旨を周知
- ・公益社団法人日本観光振興協会との共催である旨を明示
- ・アンケートの実施及び集計（基本の設問項目は当協会にて作成）
- ・開催結果の報告（「観光地域づくり研修ナビ」サイトの所定のフォームでの報告及び決算書類等の提出）

(研修メニューについて)

- ・別紙2「平成30年度観光地域づくり・人材育成研修メニュー一覧」に記載のメニュー詳細よりお選びください。
- ・複数のメニューを組み合わせての実施も可能ですので、ご相談ください。

【研修メニュー】

1. 観光地域づくりのための組織づくり（日本版DMO形成）
2. 魅力ある観光地域づくりのための人材育成
3. 観光地域づくりのマーケティングとコンテンツづくり
4. 新たなツーリズム領域（産業観光・エコツーリズム・スポーツツーリズム等）
5. インバウンドの受入整備

(実施までのスケジュール)

平成30年6月22日	公募締切
7月上旬	審査・支援地域決定
8月以降	研修開催

(参加者数について)

参加者15名以上の研修会を支援の対象といたします。また、実施計画書等に記載いただいた参加予定者数が大幅に減少する場合は、事前にご相談ください。

(研修教材について)

講師が研修教材を指定する場合は、参加者に指定教材をご購入いただきます。当協会発行の書籍は、実施地域が当協会会員の場合、会員割引（三割引）を適用させていただきます。

(開催概要の提出について)

研修の詳細が決まったら、開催概要・チラシ等（研修の日時・場所・講師・スケジュール等記載の資料）をご提出ください。

(開催チラシ等への記載事項について)

開催チラシ等には、主催団体名の次に「共催：公益社団法人日本観光振興協会」の記載をお願いいたします。また、チラシ等には「全国広域観光振興事業」である旨を記載ください。

(アンケートの実施及び集計について)

当協会で作成のアンケートにつきまして、研修会での実施及び集計をお願いいたします。アンケートの様式は、研修の詳細決定後、別途お送りいたします。

なお、主催地域において、アンケートに必要な設問項目を追加いただくことも可能です。

(開催報告について)

研修実施後1ヶ月以内に下記サイトにて所定のフォームに報告事項のご記入をお願いいたします。(ただし、2月中旬以降に実施の研修については、3月中旬までにご報告をお願いいたします。)
「観光地域づくり研修ナビ」サイト <http://www.nihon-kankou.or.jp/jinzai/>

また、下記報告書類一式のご提出をお願いいたします。

- (1) 最終参加者名簿
- (2) 決算書
- (3) 支援金請求書(*領収書の写し等を添付)
- (4) 研修当日の配布資料一式
- (5) アンケート集計結果

(精算)

費用の決算書および領収書の写しを添付の上、研修実施後1ヶ月以内に請求書の発行をお願いいたします。なお、サイトでの開催報告および報告書類のご提出が確認できた段階で、支援金の精算を行います。報告をいただけない場合、支援金のお支払いができない場合がございますので、必ずご報告をお願いいたします。

(講師との調整について)

講師は原則として研修メニュー一覧に掲載の方よりご選択いただきます。

地域が希望するメニューと講師が決まったら、講師への最初の連絡は当協会が行います。講師の都合によっては、ご希望の期間に研修が実施できない場合がございますのでご了承ください。

また、研修会の詳細(日時・場所等)が決定いたしましたら、それ以降の講師とのご連絡は主催地域にて行ってください。

(当協会が支援する経費について)

研修メニュー全てにおいて150,000円(税込)を上限としています。支援対象の項目については、講師謝金、講師旅費(交通費・宿泊費)、会場費、募集チラシ配布通信運搬費とします。(運営経費を支援金額以内に納めなければならないということではございませんが、支援金を超える費用につきましては、主催地域にてご負担いただきます。)

※参加者・受講者の宿泊費、懇親会、飲食(手土産)費等は支援対象外です。

※印刷費は支援対象外ですが、印刷会社等へ印刷を委託された場合のみ対象となります。

※上記以外の費目や内訳等についてご不明な点はお問い合わせ下さい。

(講師・講師謝金について)

全てのメニューにおいて講師謝金は50,000円/90分(源泉所得税含む)を原則とします。交通費、宿泊費は基本的に実費となります。(90分以上の講義は、16,670円/30分で追加、90分未満は50,000円でのお支払いをお願いいたします。)

(その他)

実施団体の変更や研修日程決定後の変更等ございましたら、早急に当協会へご連絡をお願いいたします。

上記、その他研修実施に際し、ご質問等がございましたら、随時ご連絡をお願いいたします。

平成30年度観光地域づくり・人材育成研修メニュー一覧

講師・テキスト・参考文献につきましては、平成30年5月現在の情報です。今後、随時情報を更新して参ります。最新の情報は下記サイトよりご確認ください。『観光地域づくり 研修ナビ』 <http://www.nihon-kankou.or.jp/jinza/>

1. 観光地域づくりのための組織づくり(日本版DMO形成) (※)

(※) DMOとはDestination Management/Marketing Organizationの略で、観光地のマーケティングやブランディングのほか、クオリティコントロール、安全管理、資源管理などを担う機関のこと。

課目	履修目的	研修形式	講師(敬称略)	テキスト・参考文献
<p>(1) 魅力ある観光地域づくりとは</p>	<p>● 地域における観光の役割や昨今の観光動向を踏まえ、地域が一体となった観光地域づくりを進めていくことの重要性について理解を深め、観光地を築く・地域経済における観光の役割 ・近年の観光客の動向・志向 ・「魅力ある観光地域づくり」とは</p>	<p>講演+パネルディスカッション</p>	<p>・清水慎一(日本版DMO(観光地域づくりプラットフォーム)推進研究会顧問) (大正大学地域構想研究所教授) 観光地域づくりに関する講演・研修を多数実施 ・高橋一夫(近畿大学教授) 観光地域づくりに関する講演・研修を多数実施 ・安島博幸(随見学園女子大学教授) 観光地計画に関する研究・講演、まちづくり事例研究など多数 ・沢登次彦(株式会社リクルートライフスタイル 事業創造部) じゃらんセンター長) 観光地域づくりに関する講演・研修を多数実施 ・鶴田浩一郎(NPO法人ハットウ・オンパルク代表理事) 講演・研修経験多数あり実践的な講義 ・大社充(DMO推進機構代表理事・事務局長) 観光地域づくり(特にDMO)に関する講演・研修を多数実施 ・井手修身(株式会社アイデアパートナーズ代表取締役) 観光地域づくりに関する講演・勉強会等を多数実施 観光協会の取り組みとして先進的な組織： 南信州観光公社、いいやま観光局、日田市観光協会、ニセコリゾート観光協会、阿蘇地域振興子ザインセンター、田辺市熊野ツーリズムビュロー、おじか観光まちづくり公社</p>	<p>『観光地域づくり人材育成実践ハンドブック』 社団法人日本観光協会 『観光地域づくり人材育成実践ハンドブック2015』 観光庁 『1からの観光事業論』 高橋一夫 他 『DMO観光地経営のイノベーション』 高橋一夫 『OSV観光ビジネス』 藤野公孝・高橋一夫</p>
<p>(2) DMO入門・初級編</p>	<p>● DMOが必要とされる背景やDMOの基本的な機能・役割はどのようなものか、DMOにこれから取り組む方向への入門編として学習するとともに、DMO機能のうち、マーケティングとマネジメントの基本的な考え 方について、観光地域づくりの元となるコンセプトづくりなどのワークショップを通じて実践的に学習する。</p>	<p>講義+グループワーク</p>	<p>・公社団法人日本観光振興協会 観光地域づくりに関する調査・研修・勉強会等を多数実施</p>	<p>『DMOの基本的な理解のために』 公社団法人日本観光振興協会 『日本版DMO形成支援のためのワークショップ』 公社団法人日本観光振興協会</p>
<p>(3) DMO特別講座</p>	<p>● 観光地域づくりに長年取り組まれてきた有識者による特別講座。長年の活動を通じて得られた知見をもとに、DMOの基本的な役割・機能についての解説から、国内・海外のDMOの事例、国の施策などについてもお話しいただく。 ・観光の持つ力の可能性、実現に向けての課題提起(上記の)魅力ある観光地域づくりとはの「地域経済における観光の役割」よりも詳細かつ専門性の高い内容に) ・日本における観光推進組織(それぞれの役割、長所と短所) ・海外におけるDMOの役割、機能 ・日本の観光推進組織に今後必要となる機能</p>	<p>講演+パネルディスカッション</p>	<p>・清水慎一(日本版DMO(観光地域づくりプラットフォーム)推進研究会顧問) (大正大学地域構想研究所教授) 観光地域づくりに関する講演・研修を多数実施 ・高橋一夫(近畿大学教授) 観光地域づくりに関する講演・研修を多数実施 ・安島博幸(随見学園女子大学教授) 観光地計画に関する研究・講演、まちづくり事例研究など多数 ・鶴田浩一郎(NPO法人ハットウ・オンパルク代表理事) 講演・研修経験多数あり実践的な講義 ・大社充(DMO推進機構代表理事・事務局長) 観光地域づくり(特にDMO)に関する講演・研修を多数実施 ・井手修身(株式会社アイデアパートナーズ代表取締役) 講演・研修経験多数あり、実践的な講義・井手修身</p>	<p>『地域プラットフォームによる観光まちづくり、マーケティングの導入と推進体制のマネジメント』 大社充 『DMO観光地経営のイノベーション』 高橋一夫 『地域のビジネスとして発展するインバウンド観光-日本型DMOによる「マーケティング」と「観光品質向上」に向けて-』 日本政策投資銀行</p>

講師、テキスト・参考文献につきましては、平成30年5月現在の情報です。今後、随時情報を更新して参ります。最新の情報につきましては、下記サイトよりご確認ください。『観光地域づくり 研修なび』 <http://www.nihon-kankei.or.jp/jinza/>

平成30年度観光地域づくり・人材育成研修メニュー一覧

課目	研修目的	研修形式	講師(敬称略)	テキスト・参考文献
(4) 観光協会の機能強化	<p>●観光協会の現状分析を通じて抽出された問題点を分析し、観光協会が主体的に観光振興を推進するにはどのような役割、機能が必要なのかを学習する。</p> <ul style="list-style-type: none"> 観光協会の現状分析(問題点の抽出、他の組織との関わり) 観光協会に期待される役割 観光協会の機能強化に向けて(不足している機能、若手・外部人材登用の必要性など) 他地域の事例紹介 	講義・グループワーク	<ul style="list-style-type: none"> 公益社団法人日本観光振興協会 観光地域づくりに関する調査・研修・勉強会等を多数実施 	<p>「DMOの基本的な理解のために」公益社団法人日本観光振興協会「日本版DMO形成支援のためのワークブック」公益社団法人日本観光振興協会</p>
(5) 先進事例研究	<p>●観光地域づくりの先進事例の学習を通じて、自分たちの地域における観光地域づくりに向けた課題と方向性の議論を深める。</p> <p>(例)</p> <ul style="list-style-type: none"> 地道な持続性のある観光地域づくりー湯布院 認証制度の導入による宿舎の改善と利用者に対する均質性の保証ー雪国観光圏 地域住民や教育機関を巻き込んだ事業展開などーハケ岳観光圏、雪国観光圏 観光地域づくりマネージャーの育成、事業運営などーハケ岳観光圏、雪国観光圏 集客交流事業(オンパルクやバル)の展開による商店街等の活性化ーハットナーズ 異業連携による事業展開ーハットナーズ、イデアパートナーズ 第1次産業との連携による教育旅行の展開ー高信州観光公社、富良野観光圏 星野リゾートに位置づけられた観光施策の展開ー高知安芸観光協会、南信州観光公社 地域ブランドの創出、商品の販売ー信州いいやま観光局、ハケ岳・雪国観光圏 	セミナー形式	<ul style="list-style-type: none"> 桑野和泉 (一般社団法人由布院温泉協会会長) 株式会社玉の湯代表取締役社長) 宿舎と地域づくり 井口智裕 (一般社団法人雪国観光圏代表理事) 株式会社いせいせん代表取締役) 宿舎と地域づくり 小林昭治 (ハケ岳観光圏観光地域づくりプラットフォーム地域づくりのマネージャー) 一般社団法人ハケ岳ツーリズムマネージャー代表理事) 地域づくりのプラットフォーム 鶴田浩一 (NPO法人ハットウ・オンパーク代表理事) 講演・研修経験多数あり実践的な講義 井手修身 (株式会社イデアパートナーズ代表取締役) 講演・研修経験多数あり・実践的な講義 木村宏 (北海道大学観光学高等研究センター特任教授) 地域ブランドの創出、商品の販売 	<p>「DMOの基本的な理解のために」公益社団法人日本観光振興協会「日本版DMO形成支援のためのワークブック」公益社団法人日本観光振興協会</p>
(6) 観光地経営と財源確保	<p>●DMOを核として観光地域づくりをサステイナブルに実現していくための財源確保の考え方と手法を学習する。</p>	講義	<ul style="list-style-type: none"> 公益社団法人日本交通公社 観光地域づくりに関する各種調査・研修経験豊富 	<p>「地域プラットフォームによる観光まちづくり、マーケティングの導入と推進体制のマネジメント」大社充</p> <p>「DMO観光地経営のイノベーション」高橋一夫</p> <p>「地域のビジネスとして発展するインバウンド観光ー日本DMOによる「マーケティング」と「観光品質向上」に向けてー」日本政策投資銀行</p>
(7) DMO中級レベルアップ	<p>●DMOまたはそれに準ずる組織を既に形成済みの地域に関して、さらに強固な日本版DMOとするための組織づくりに関して学習する。</p>	セミナー形式	<ul style="list-style-type: none"> 清水慎一 (日本版DMO(観光地域づくりプラットフォーム)推進研究会顧問) (大正大学地域構想研究所教授) 観光地域づくりに関する講演・研修を多数実施 高橋一夫 (近畿大学教授) 観光地域づくりに関する講演・研修を多数実施 安島博幸 (跡見学園女子大学教授) 観光地計画に関する研究・講演、まちづくり事例研究など多数 沢登次彦 (株式会社リクルートライフスタイル、事業創造部) じゃらんリサーチセンター(社長) 観光地域づくりに関する講演・研修を多数実施 鶴田浩一 (NPO法人ハットウ・オンパーク代表理事) 講演・研修経験多数あり実践的な講義 大社充 (DMO推進機構代表理事、事務局長) 観光地域づくりに関する講演・研修を多数実施 井手修身 (株式会社イデアパートナーズ代表取締役) 講演・研修経験多数あり・実践的な講義 	<p>「DMOの基本的な理解のために」公益社団法人日本観光振興協会「日本版DMO形成支援のためのワークブック」公益社団法人日本観光振興協会</p>

平成30年度観光地域づくり・人材育成研修メニュー一覧

講師、テキスト・参考文献につきましては、平成30年5月現在の情報です。今後、随時情報を更新して参ります。最新の情報につきましては、下記サイトよりご確認ください。
『観光地域づくり 研修ナビ』 <http://www.nihon-kankou.or.jp/finza/>

2. 魅力ある観光地域づくりのための人材育成	課題	研修目的	研修形式	講師（敬称略）	テキスト・参考文献
<p>(1) 中核人材の必要性とその育成</p>	<p>●観光地域づくりにおいて、広く関係者を巻き込み推進していくにあたり、必須となるリーダーシップに関する学習。観光地域づくりの担い手となる中核人材の育成を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> 中核人材の必要性とその役割 中核人材に求められる資質(能力)とその育成 中核人材を支え、協力する組織、周辺環境の理解 	<p>セミナー形式</p>	<ul style="list-style-type: none"> 清水慎一（日本版DMO(観光地域づくりプラットフォーム)推進研究会顧問) (大正大学地域構想研究所教授) 観光地域づくり全般、DMOに関する知識・経験豊富 高橋一夫（近畿大学教授） 観光地域づくり全般、DMOに関する知識・経験豊富 鶴田浩一郎（NPO法人ハットウ・オンパク代表理事） 温泉街復興と地域づくり、講演・研修経験多数あり 桑野和泉（一般社団法人由布院温泉協会会長） (株式会社玉の湯代表取締役社長) 宿経営と地域づくり、講演・研修経験多数あり 	<p>「観光ハンドブック」 社団法人日本観光協会</p> <p>「観光地域づくり人材育成実践ハンドブック2015」 観光庁</p> <p>「日本版DMO形成支援のためのワークブック」 公益社団法人日本観光振興協会</p>	
<p>(2) マネジメント</p>	<p>●観光推進組織のあり方、及び地域における推進方法に関する学習。DMO形成を視野に入れて既存組織の概念にとらわれずに議論を実施する。</p> <ul style="list-style-type: none"> 観光推進組織に求められるマネジメント機能についての理解 PDOAサ、イクルの確立、合意形成支援 マネジメンツの育成 リスク管理(安全管理、キャパシティ管理) 	<p>講義+グループワーク</p>	<ul style="list-style-type: none"> 清水慎一（日本版DMO(観光地域づくりプラットフォーム)推進研究会顧問) (大正大学地域構想研究所教授) 観光地域づくり全般、DMOに関する知識・経験豊富 高橋一夫（近畿大学教授） 観光地域づくり全般、DMOに関する知識・経験豊富 鶴田浩一郎（NPO法人ハットウ・オンパク代表理事） 温泉街復興と地域づくり、講演・研修経験多数あり 大社亮（DMO推進機構代表理事・事務局長） 観光地域づくり（特にDMO）に関する講演・研修を多数実施 井手修身（株式会社イデアパートナーズ代表取締役） 講演・研修経験多数あり 	<p>「観光のマーケティング・マネジメント」 高橋一夫</p> <p>「日本版DMO形成支援のためのワークブック」 公益社団法人日本観光振興協会</p>	

平成30年度観光地域づくり・人材育成研修メニュー一覧

講師、テキスト・参考文献につきましては、平成30年5月現在の情報です。今後、随時情報を更新して参ります。最新の情報につきましては、下記サイトよりご確認ください。
『観光地域づくり 研修おひび』 <http://www.nihon-kankou.or.jp/jinza/>

3. 観光地域づくりのマーケティングとコンテンツづくり	履修目的	研修形式	講師	テキスト・参考文献
<p>●観光地域づくりにおいて重要なマーケティングの基礎知識を学ぶ。それぞれの地域の現状に根ざした具体的な議論を実施する。</p> <p>(1) 観光マーケティングの基礎</p> <ul style="list-style-type: none"> 観光推進組織に求められるマーケティング機能についての理解 各種マーケティング調査手法の理解 地域ブランド確立にむけた手法の理解 (品質認証による効果を含む) 	<p>講義・グループワーク</p>	<ul style="list-style-type: none"> 清水慎一 (日本版DMO(観光地域づくりプラットフォーム)推進研究会顧問) (大正大学地域構想研究所教授) 観光地域づくり全般、DMOに関する知識・経験豊富 高橋一夫 (近畿大学教授) 観光地域づくり全般、DMOに関する知識・経験豊富 大社奈 (DMO推進機構代表理事・事務局長) 観光地域づくり (特にDMO) に関する講演・研修を多数実施 井手修身 (株式会社アイデアパートナー代表取締役) 講演・研修経験多数あり 田中三文 (三菱UFJ&リサーチ・コンサルティング株式会社 政策研究事業本部 観光政策室長) 観光地域づくり研修経験豊富 沢登次彦 (株式会社リクルートライフスタイル 事業創造部 じゃらんリサーチセンター長) 観光地域づくり研修経験豊富 各自自治体の具体的な調査結果に基づいた分析・アドバイスが得意 	<ul style="list-style-type: none"> 「観光まちづくりのマーケティング」 十代田明・山田雄一 他 「観光のマーケティング・マネジメント」 高橋一夫 他 「観光のビジネスモデル」 石井淳哉・高橋一夫 「日本版DMO形成支援のためのワークブック」 公益社団法人日本観光振興協会 	
<p>●地域の魅力の発掘とそれを活かした着地型商品の開発についてのノウハウを学習する。</p> <p>(2) 着地型商品開発</p> <ul style="list-style-type: none"> 「着地型商品」とは 地域の魅力とは 商品化のイメージ 商品化のPDCAサイクル 	<p>同上</p>	<ul style="list-style-type: none"> 鶴田浩一郎 (NPO法人ハットウ・オンパルク代表理事) 温泉街復興と地域づくり。講演・研修経験多数あり 井手修身 (株式会社アイデアパートナー代表取締役) 講演・研修経験多数あり 牧野文成 (株式会社ケー・シー・エス 東京支社 観光・地域活性化担当 シニアコンサルタント) 観光地域づくりにおける着地型商品開発・販売の計画・講演・研修経験多数あり 株式会社JTB総合研究所 観光地域づくりに関する研修経験豊富 大谷晴信 (株式会社近畿日本ツーリスト中部 中部地域交流部) 観光地域づくりに関する研修経験豊富 		
<p>●実際の集客に結びつけるプロモーションについて学習する。</p> <p>(3) 効果的なプロモーション</p> <ul style="list-style-type: none"> 地域の現状分析 ターゲット探し 効果的なプロモーションとは? 	<p>同上</p>	<ul style="list-style-type: none"> 沢登次彦 (株式会社リクルートライフスタイル 事業創造部 じゃらんリサーチセンター長) 各自自治体の具体的な調査結果に基づいた分析・アドバイスが得意 株式会社JTB総合研究所 観光地域づくりに関する研修経験豊富 		
<p>●WEBを活用した商品販売、及びプロモーションについて学習する。</p> <p>(4) WEBマーケティングの活用</p> <ul style="list-style-type: none"> プロモーションにかかるコストと効果 具体例の研究 ターゲットと戦略の策定 WEBでの商品販売 SNS等による情報発信・情報共有(久米信行(久米繊維工業株式会社取締役会長、墨田区観光協会理事)、ソフトバンク株式会社) 	<p>同上</p>	<ul style="list-style-type: none"> 藤本浩司 (株式会社マーケティング・ポイス代表取締役社長) (トラベルポイス株式会社代表取締役社長) WEB活用での講義・講演実績多数あり 久米信行 (久米繊維工業株式会社取締役会長) (墨田区観光協会理事) 集客ソリューションメディア活用法等講義・講演実績多数あり ソフトバンク株式会社 WEB活用実績多数あり 		

平成30年度観光地域づくり・人材育成研修メニュー一覧

講師、テキスト・参考文献につきましては、平成30年5月現在の情報です。今後、随時情報を更新して参ります。最新の情報につきましては、下記サイトよりご確認ください。
 「観光地域づくり 研修なび」 <http://www.nihon-kankou.or.jp/jnvai/>

題目	研修目的	研修形式	講師	テキスト・参考文献
(5) RESAS*や観光予報プラットフォーム等の操作・活用研修	<p>●地域経済分析システム”RESAS”や観光予報プラットフォーム等の操作研修を通じて、データをどのように観光地域づくりに活用するかを学習する。</p> <p>*RESAS(リーサス)とは地域経済分析システムのことです。地方自治体の様々な取り組みを情報面から支援するために、まち・ひと・しごと創生本部が提供する、産業構造や人口動態、人の流れなどの住民データを集約し、可視化するシステムのこと。</p> <p>*観光予報プラットフォームとは、地域の行政従事者や事業者の方がマーケティングを行う際、高度な専門知識を持たなくても、国内外からの観光客の宿泊実績データから宿泊予測や属性等の分析を容易にした、日本版DMO形成や観光地域づくりに資するマーケティングツールのこと。</p>	講義	<ul style="list-style-type: none"> 公益社団法人日本観光振興協会 RESASや観光予報プラットフォーム等に関する調査・研修・勉強会等を多数実施 株式会社JTB総合研究所 RESAS活用分析・研修経験豊富 	
(6) 二次交通の現状と課題	<p>●地域観光にとつて相応しい二次交通体系を実現するために必要な交通事業の最新知識を身につけるとともに、事業形成のためにできる観光の貢献を考える。</p>	講義+グループワーク	<ul style="list-style-type: none"> 清水哲夫(首都大学東京都市環境学部教授) 最新の交通システム事情、需要分析手法、政策展開に幅広い知見を有する 	
(7) 民泊・農泊の現状と活用	<p>●訪日外国人の増加に伴い、規模が益々拡大していく民泊、加えて農泊についても関連法を含めて現状を把握し、更に活用するための知識やノウハウを学習する。</p>	講義	<ul style="list-style-type: none"> 上山唐博(株式会社百勝御座代表取締役社長) 民泊・農泊に関する講義、講演多数実績あり。民泊に関する法整備について知見あり 	

平成30年度観光地域づくり・人材育成研修メニュー一覧

講師、テキスト・参考文献につきましては、平成30年5月現在の情報です。今後、随時情報を更新して参ります。最新の情報につきましては、下記サイトよりご確認ください。『観光地域づくり 研修なび』 <http://www.nihon-kankou.or.jp/jinza/>

題目	研修目的	研修形式	講師（敬称略）	テキスト・参考文献
<p>4. 新たなツーリズム領域（産業観光・エコツーリズム・スポーツツーリズム等）</p> <p>(1) 産業観光による地域活性化</p>	<p>●産業観光資源の特性に着目、その活用の視点を理解し、産業観光により地域活性化のための課題や可能性について体系的に学習し、地域活性化を実践できるよう学習する。</p>	<p>講義またはセミナー形式</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 丁野明（東洋大学大学院客員教授） （ANA総合研究所シニアアドバイザー） （日本遺産推進委員） 産業観光はしめ地域の観光資源の発掘・編集を通じて地域活性化や地域連携 講義・講演多数経験あり ・ 吉岡宏高（札幌国際大学教授） 広域観光連携に関する講演多数あり 	<p>「産業観光の手法-企業と地域をどう活性化するか」 産業観光推進協議会</p>
<p>(2) エコツーリズム・グリーンツーリズム</p>	<p>●観光名所・施設以外の資源を活用して地域の魅力を高めること、また、海外・国内での先進取り組み事例についても学習する。</p>	<p>講義+グループワーク</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 辻野啓一（特定非営利法人 日本エコツーリズム協会 事務局長） エコツーリズムにおける講演経験多数あり ・ 田村孝次（株式会社エコビジョンプレイング代表取締役・CEO） エコツーリズムの第一人者。講義・研修経験多数あり。 ・ 牧野文成（株式会社ケー・シー・エス 東京支社 観光・地域活性化担当 シニアコンサルタント） 観光地域づくりにおける着地型商品開発、販売の計画・講演・研修経験多数あり ・ 株式会社JTB総会研究所 観光地域づくりに関する研修経験豊富 ・ 大谷晴信（株式会社近畿日本ツーリスト中部 中部地域交流部） 観光地域づくりに関する研修経験豊富。特に、欧州で人気の「アグリツーリズム」の事例研究、および「農泊」受入環境整備の研修運営 	
<p>(3) ヘルストツーリズム</p>	<p>●シニアマーケットのみならず、若年層も含めた健康増進をテーマとした観光振興について、国内さらには海外の事例研究を踏まえて学習する。</p>	<p>同上</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 高橋 伸佳（株式会社JTBヘルストツーリズム研究所長） ヘルストツーリズムに関する講義・講演多数経験あり 	

平成30年度観光地域づくり・人材育成研修メニュー一覧

講師、テキスト・参考文献につきましては、平成30年5月現在の情報です。今後、随時情報を更新して参ります。最新の情報につきましては、下記サイトよりご確認ください。
『観光地域づくり 研修ナビ』 <http://www.nihon-kankou.or.jp/jmzai/>

課目	履修目的	研修形式	講師（敬称略）	テキスト・参考文献
(4) ガストロノミーツーリズム	<p>●ガストロノミーツーリズムは国連世界観光機関(UNWTO)が積極的に推進しており、その意義や効果を理解するとともに世界の潮流や我が国の状況や様々な好事例を学習し、かつ各地域での実践についてヒントを与えらる。</p>	<p>講義またはセミナー形式</p>	<ul style="list-style-type: none"> 公益団法人日本観光振興協会 UNWTOとの業務提携のもとUNWTOとともに我が国のガストロノミーツーリズムの普及・推進を図っている。ガストロノミーツーリズムに関する調査、セミナー、シンポジウム等を実施。 小川正人（株式会社ANA総合研究所取締役会長、一般社団法人ONSEN・ガストロノミーツーリズム推進機構専務理事） ONSEN・ガストロノミーツーリズム推進機構が取り組む「ガストロノミーツーリズムの全国自治体での開催を通じ、地域の活性化、誘客を行っている（事例多数）。また、アルザス・デステイナシオン・ツーリズム（フランス）とも友好宣言協定を締結し日本の地域の魅力を世界にも発信している。 	
(5) スポーツツーリズム	<p>●スポーツを「観る」「する」ための旅行や周辺観光に加え、ボランティアなど「支える」人々との交流や国際競技大会の開催、会館などによる交流など、観光振興のみならず、地域活性化を図るスポーツツーリズムについて、基礎から実践的な事例を学習する。</p>	<p>同上</p>	<ul style="list-style-type: none"> 一般社団法人日本スポーツツーリズム推進機構 スポーツツーリズムに関する講演・講義多数経験あり、セミナー多数実施 株式会社JTB総合研究所 スポーツツーリズムに関する研修経験豊富 	<p>「スポーツツーリズム・ハンドブック」 一般社団法人日本スポーツツーリズム推進機構</p>
(6) 酒蔵ツーリズム	<p>●先進事例を踏まえて、酒蔵という地域資源を活用した魅力的な観光地域づくりの推進に寄与する知識やノウハウを学習する。</p>	<p>講義またはセミナー形式</p>	<ul style="list-style-type: none"> 公益社団法人日本観光振興協会 酒蔵ツーリズムによる観光地域づくりを推進し、調査・セミナー等を多数実施 株式会社JTB総合研究所 酒蔵ツーリズムに関する研修経験豊富 	

平成30年度観光地域づくり・人材育成研修メニュー一覧

講師、テキスト・参考文献につきましては、平成30年5月現在の情報です。今後、随時情報を更新して参ります。最新の情報につきましては、下記サイトよりご確認ください。『観光地域づくり 研修ナビ』 <http://www.nihon-kankou.or.jp/jr/na/>

項目	履修目的	研修形式	講師（敬称略）	テキスト・参考文献
5. インバウンドの受入整備 (1) インバウンド受入	<ul style="list-style-type: none"> ●観光地域づくりに関しては、交流人口拡大に必須であるインバウンド（訪日外国人）受入に関して、日本人とは習慣・行動様式が異なる外国人の受け入れについて、現状と課題を正しく理解し、精神的ハードルを下げて積極的受け入れを実践できるよう学習する。 ・外国人と日本人の文化の違いを知る ・国際的なスタンダードマナーを理解する ・外国人の求めるサービスについて考える ・外国人とのコミュニケーションにおける注意点 ・インバウンド対応の先進事例 ・「受け入れたい」という気持ちの第一歩 ・各国・地域の観光客の特徴を知る 	講義＋グループワーク	<ul style="list-style-type: none"> ・原祥隆（一般財団法人国際観光サービスセンター常務理事） 過去にインバウンドの講演・研修多数実績あり ・田中三文（三菱UFJ&リサーチ＆コンサルティング株式会社 政策研究事業本部 観光政策室長） 過去にインバウンド研修経験あり ・株式会社やまごころ インバウンドに関する講演・研修多数あり ・村上旭（公益社団法人日本観光振興協会） 台湾関連の知識・経験豊富、インバウンドに関する講演・研修多数 	「インバウンドBUSINESS」 公益社団法人日本観光振興協会 「訪日外国人おもてなしガイドブック」 公益社団法人日本観光振興協会 「日本を愛しむ『豆知識』」 公益社団法人日本観光振興協会 「訪日外国人観光ビジネス（入門講座）」 村山慶輔
(2) ムスリム観光客受入	<ul style="list-style-type: none"> ●アセアン地域を中心に急拡大しているムスリム観光客の受入に関する留意点について学習する。 ・アセアン地域を中心としたインバウンドの動向について ・アセアン諸国の特徴 ・ムスリム観光客受入時の注意点 ・ムスリム観光客への「おもてなし」 ・おもてなし5か条 ・お祈り ・食事 ・接客 	同上	<ul style="list-style-type: none"> ・神田瑞穂（国際機関日本アセアンセンター） ムスリム関連の講演・研修経験多数あり 	「ムスリム観光客おもてなしハンドブック」 公益社団法人日本観光振興協会 「ムスリムおもてなしガイドブック」 観光庁
(3) おもてなし実務語学研修（英語・中国語他）	<ul style="list-style-type: none"> ●インバウンド（訪日外国人）受入に必要な最低限のおもてなしにおける実践的な語学研修。 	同上	<ul style="list-style-type: none"> ・ANAビジネスソリューション株式会社 ANA系接遇研修会社、おもてなし研修多数実績あり ・キャプラン株式会社（Jプレゼンスアカデミー） 接遇研修会社、おもてなし研修多数実績あり 	
(4) おもてなし研修（接遇・文化・食）	<ul style="list-style-type: none"> ●昨今のインバウンド（訪日外国人）の急拡大の状況を踏まえ、観光地域づくりに関して、外国人観光客受入に関する「おもてなし」のノウハウや異文化理解等を体系的に学習する。 ・訪日外国人へのおもてなし ・国際的なスタンダードマナー ・異文化コミュニケーションの注意事項 ・他国の食文化に対する理解及び日本の食文化の伝え方 	同上	<ul style="list-style-type: none"> ・ANAビジネスソリューション株式会社 ANA系接遇研修会社、おもてなし研修多数実績あり ・キャプラン株式会社（Jプレゼンスアカデミー） 接遇研修会社、おもてなし研修多数実績あり ・株式会社ザ・アール 接遇研修会社、おもてなし研修多数実績あり 	

平成30年度観光地域づくり・人材育成研修メニュー一覧

講師、テキスト・参考文献につきましては、平成30年5月現在の情報です。今後、随時情報を更新して参ります。最新の情報につきましては、下記サイトよりご確認ください。
『観光地域づくり 研修ナビ』 <http://www.nihon-kankou.or.jp/jnzai/>

課目	履修目的	研修形式	講師(敬称略)	テキスト・参考文献
(5) ショッピングツーリズムによる地域活性化	●急拡大しているインバウンド(訪日外国人)の買い物需要を地域における消費拡大に結びつけるため免税制度取扱いを含むショッピングツーリズムによる街おこしについて具体的な事例を含め学習する。	講義またはセミナー形式	<ul style="list-style-type: none"> 一般社団法人ジャパンショッピングツーリズム協会 ショッピングツーリズムに関する講演・研修多数実績あり 	
(6) インバウンド受入時の危機管理	●急拡大しているインバウンド(訪日外国人)対応において、急な病気はもちろんのこと、天災その他の緊急事態が発生した場合の対応について、具体的に押えておくべきポイントや対応のノウハウについて学習する。	同上	<ul style="list-style-type: none"> 株式会社JTB総合研究所 観光地域づくり・危機管理に関する研修経験豊富 	